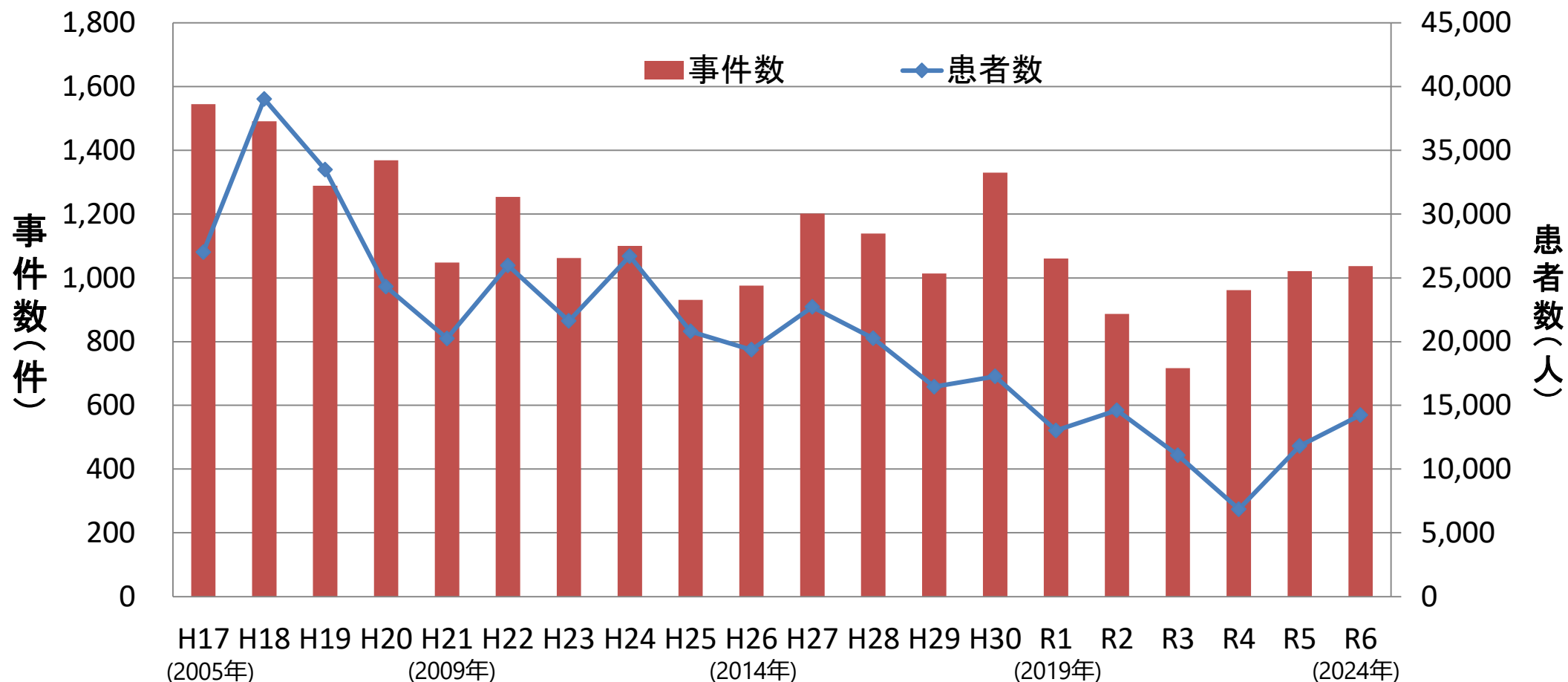


令和 6 年食中毒発生状況の概要

食中毒事件数・患者数の推移（全体）

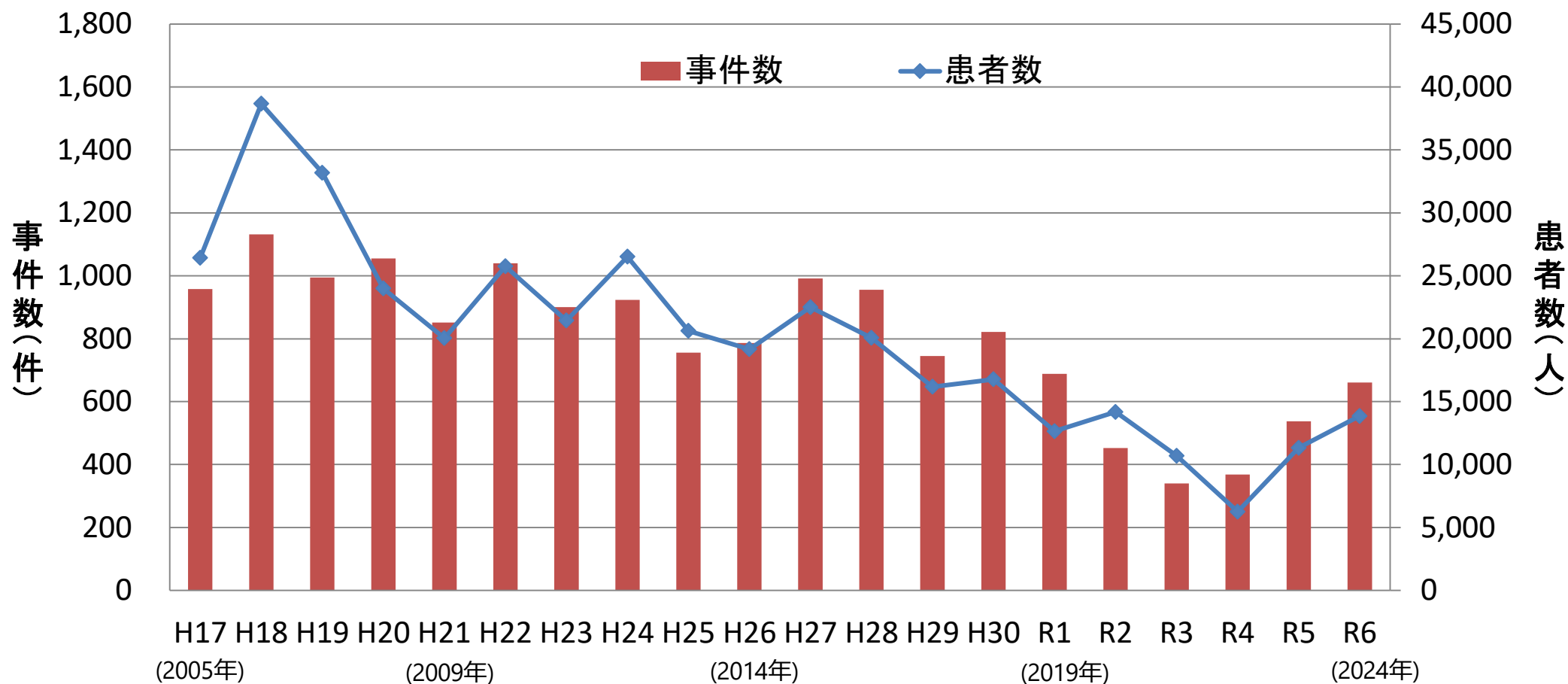
	事件数	患者数	死者数
R4年	962	6,856	5
R5年	1,021	11,803	4
R6年	1,037	14,229	3



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

食中毒事件数・患者数の推移（患者数2人以上の事例）

	事件数	患者数	死者数
R4年	368	6,262	1
R5年	537	11,319	4
R6年	661	13,854	2



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

食中毒事例（令和6年）

患者数500人以上の食中毒事例（令和6年）

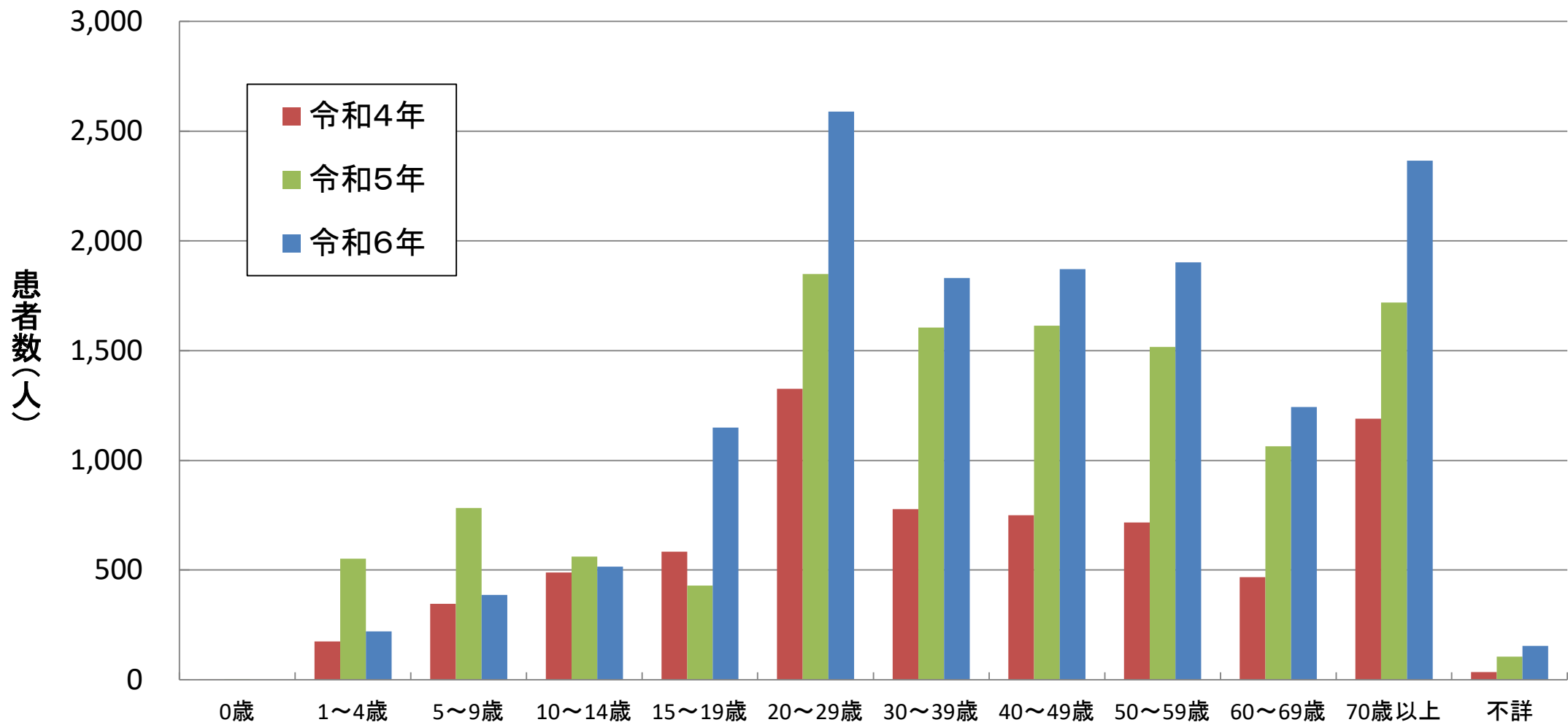
	都道府県	発病年月日	原因施設種別	原因食品名	病因物質種別	患者数	死者数	摂食者数	死者年齢
1	大分県	2024/8/4	飲食店	湧水、飲食店提供料理 (8月3日～13日に提供された食事)	ノロウイルス (ウイルス)	595	0	1,304	-

死者の報告された食中毒事例（令和6年）

	都道府県	発病年月日	原因施設種別	原因食品名	病因物質種別	患者数	死者数	摂食者数	死者年齢
1	札幌市	2024/4/23	家庭	イヌサフラン(推定)	植物性自然毒 (自然毒)	2	2	2	男:50～59歳 男:70歳～
2	長野市	2024/7/21	事業場 寄宿舍	7月20日の夕食として調理 した野生キノコ (ドクツルタケ、コテングタ ケモドキ)(推定)	植物性自然毒 (自然毒)	1	1	1	男:20～29歳

(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

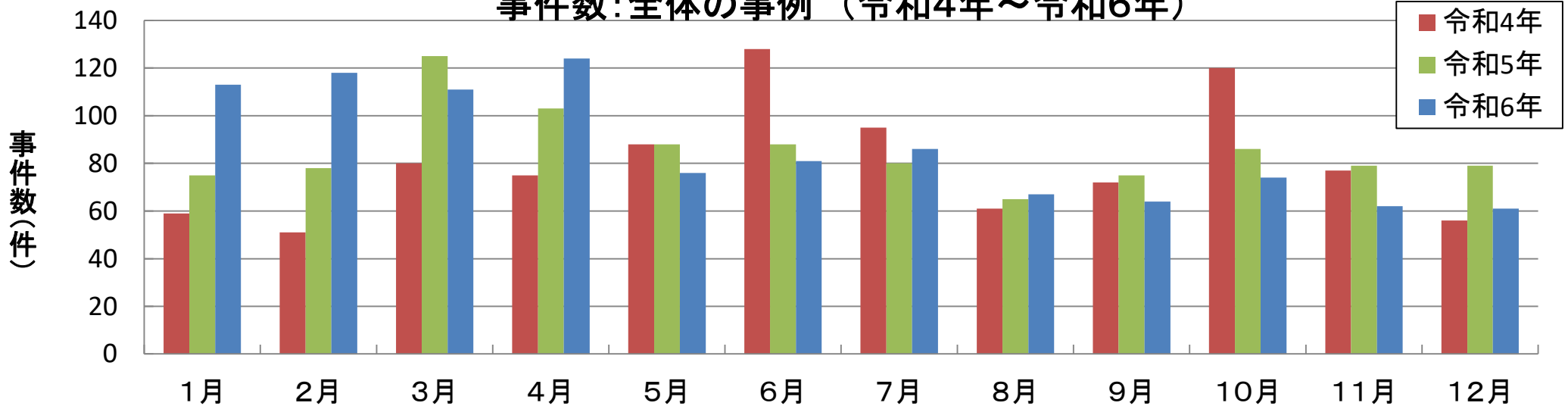
年齢階級別食中毒患者数（令和4年～令和6年）



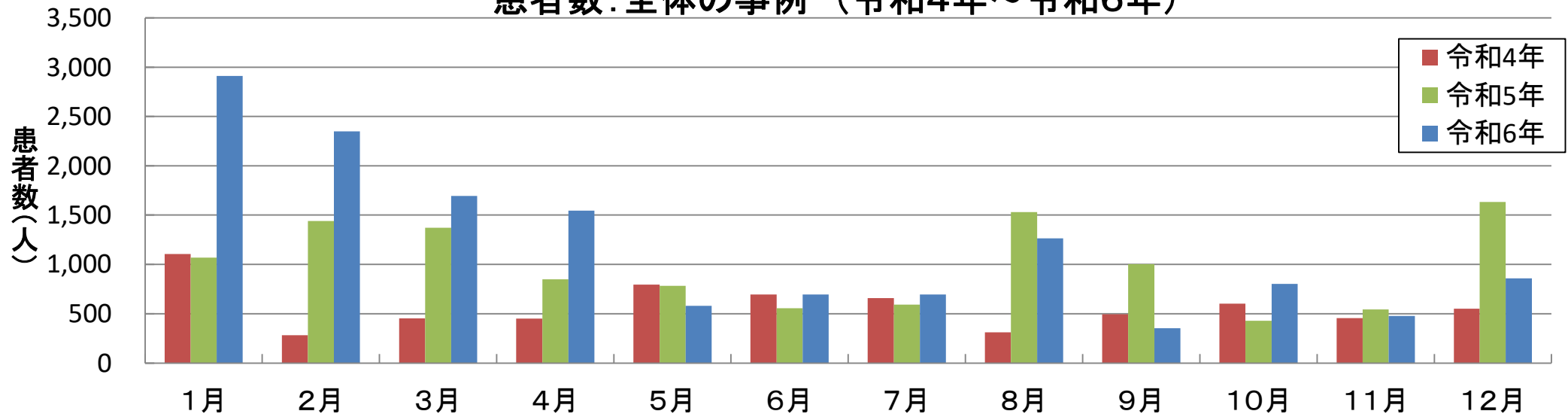
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

月別発生状況

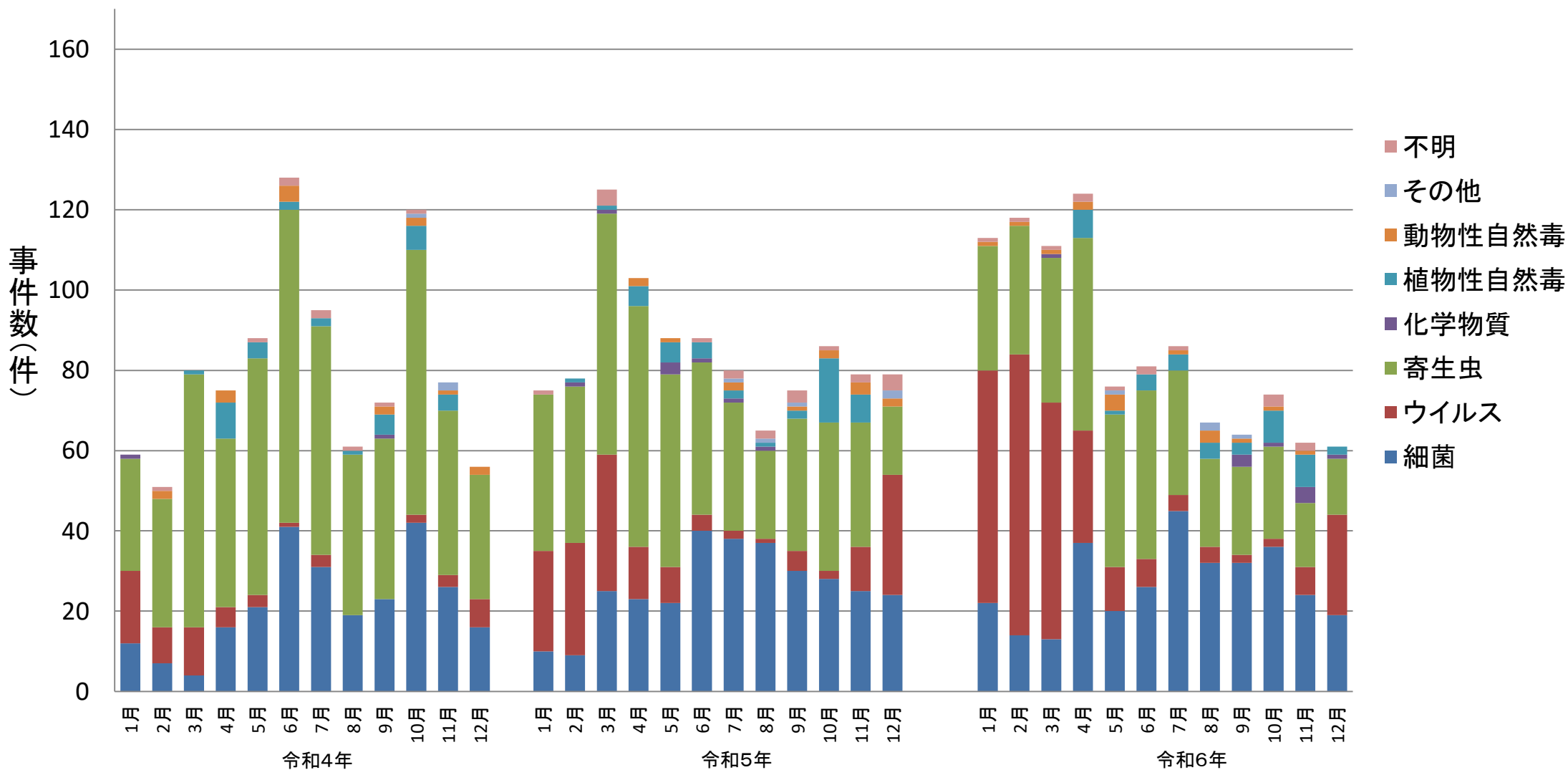
事件数: 全体の事例 (令和4年～令和6年)



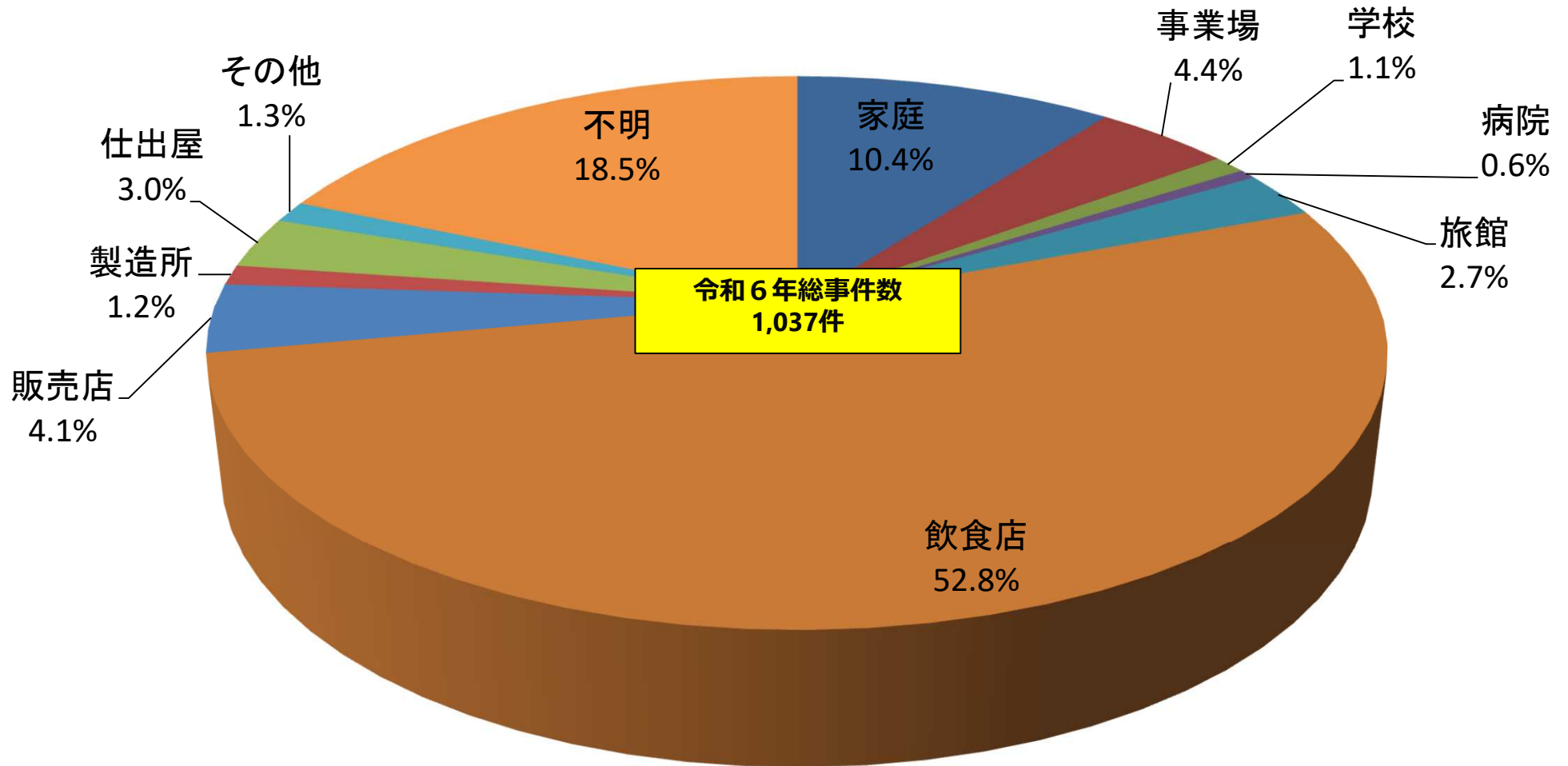
患者数: 全体の事例 (令和4年～令和6年)



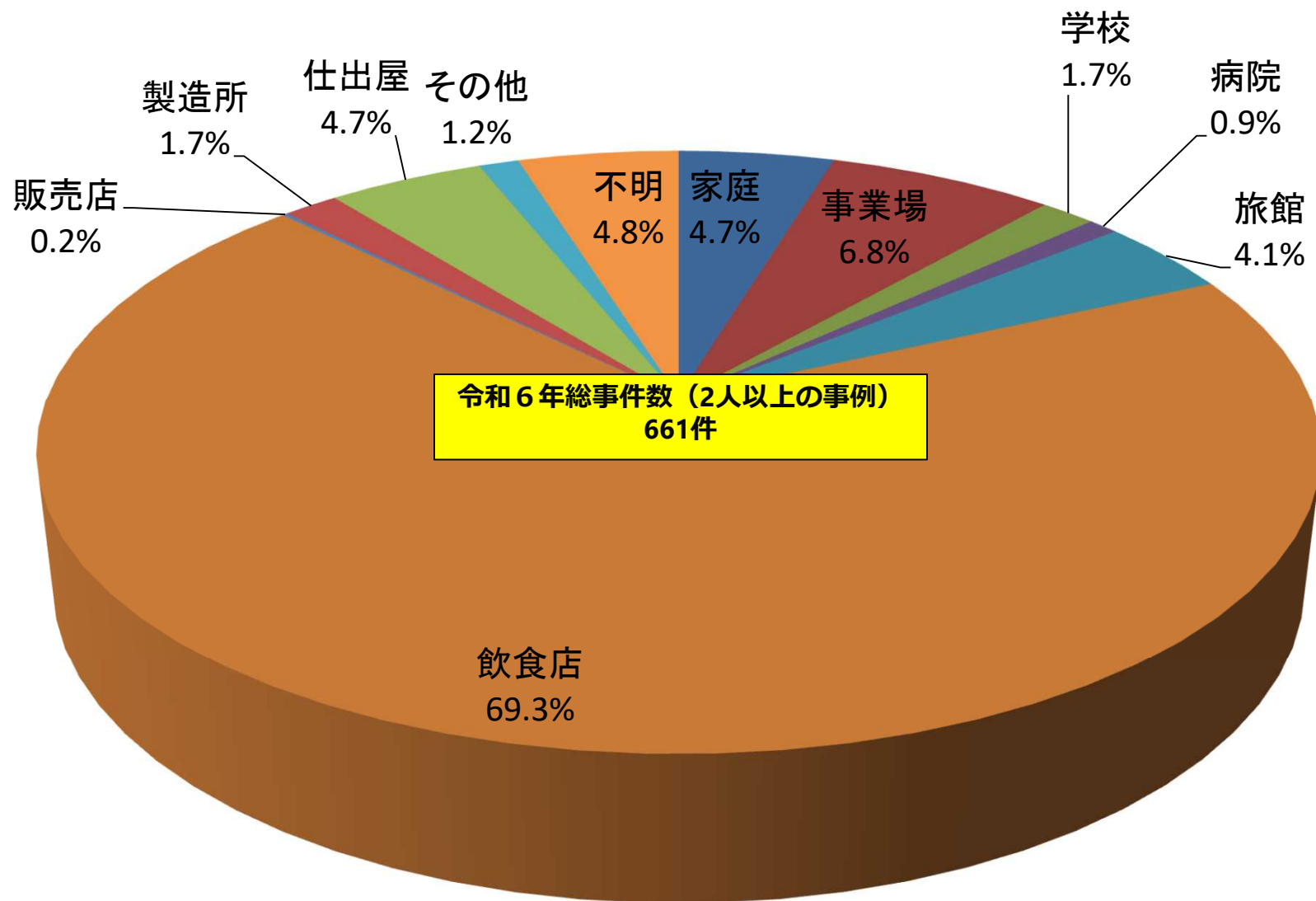
【全体】 病因物質別事件数の月別発生状況（令和4年～令和6年）



【全体】原因施設別事件数（令和6年）

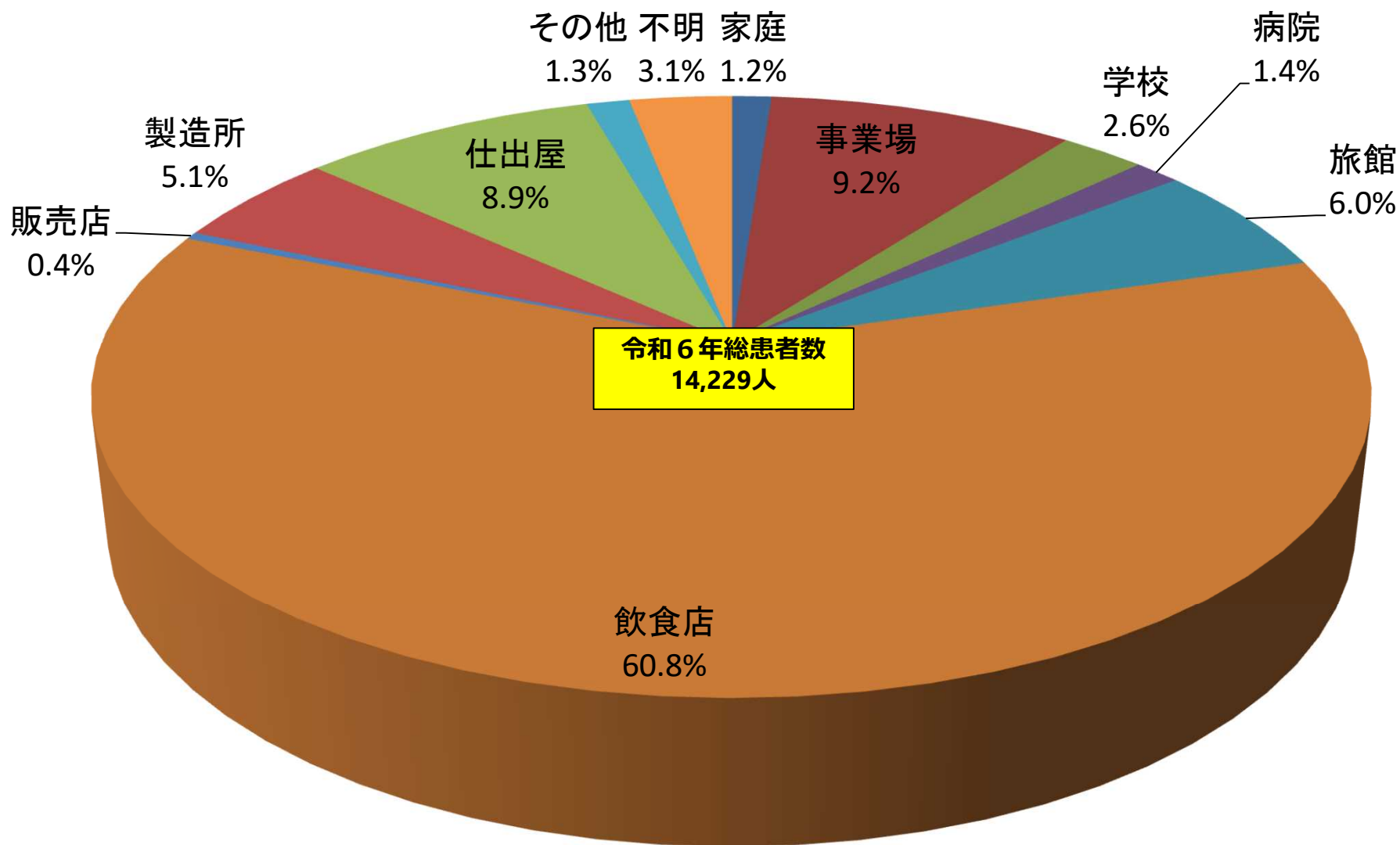


【患者数2人以上】原因施設別事件数（令和6年）

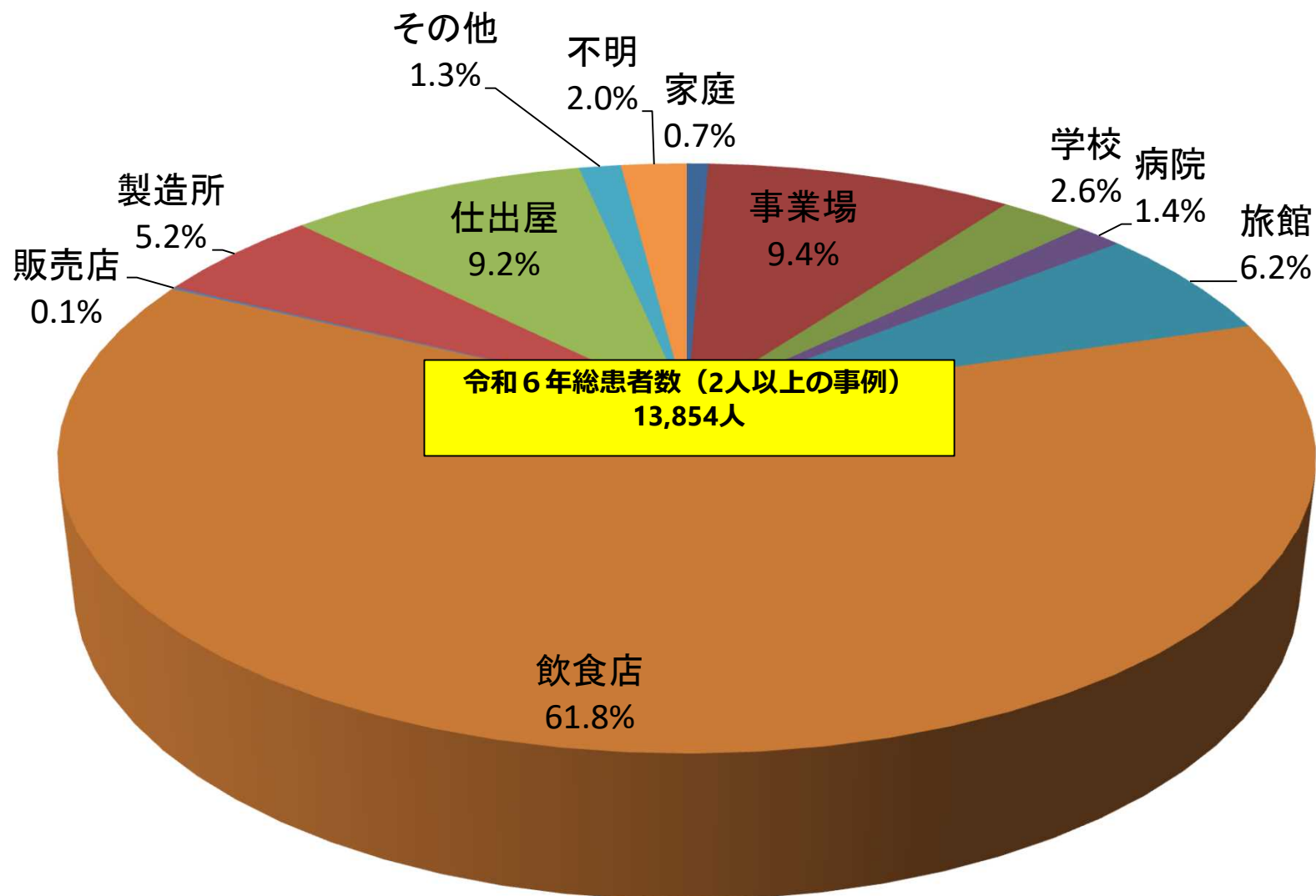


（資料出所）厚生労働省「食中毒統計調査」

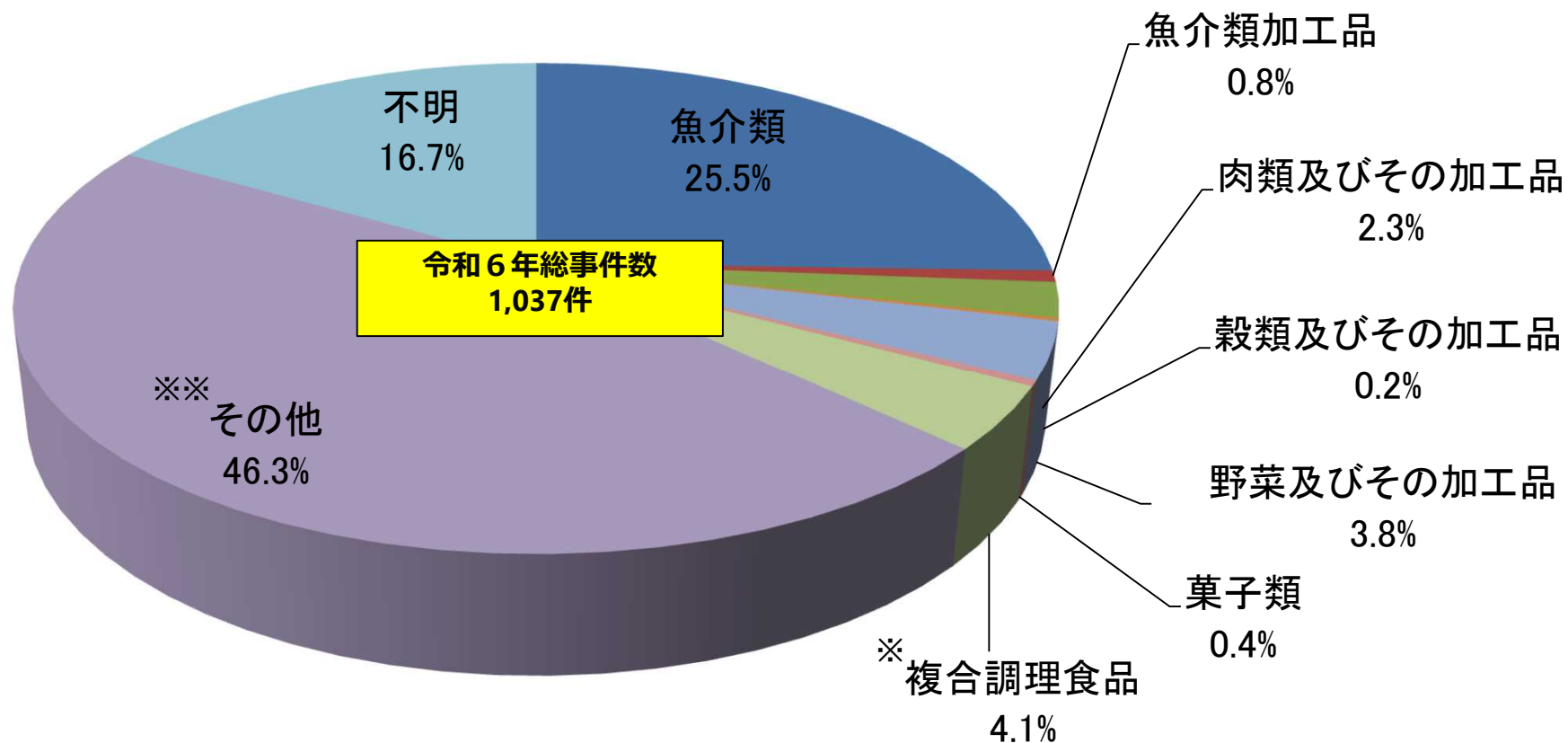
【全体】原因施設別患者数（令和6年）



【患者数 2 人以上】原因施設別患者数（令和 6 年）



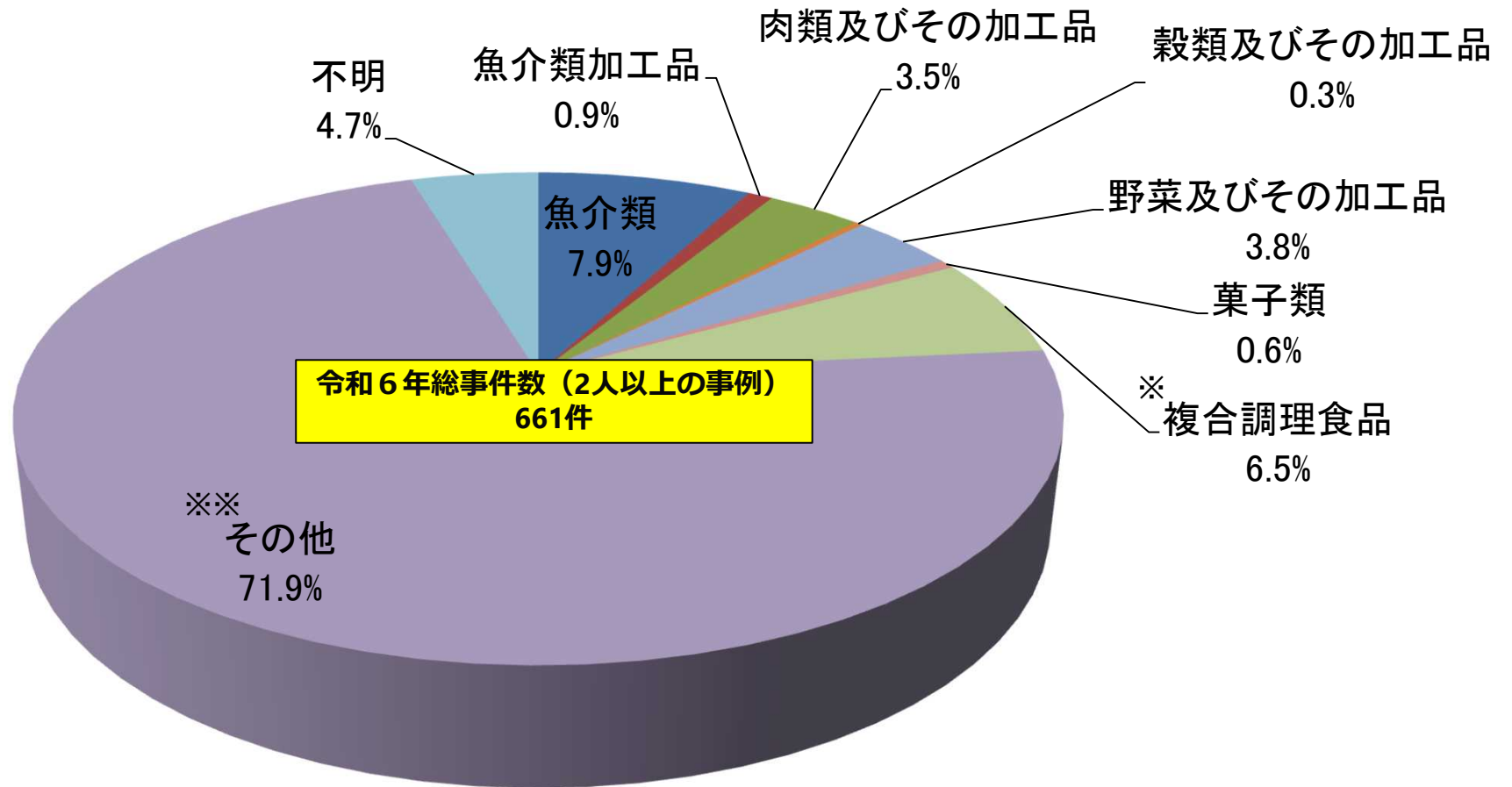
【全体】原因食品別事件数（令和6年）



※複合調理品：コロツケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの（「食中毒統計作成要領」より）。

※※その他：上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等（「食中毒統計作成要領」より）。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

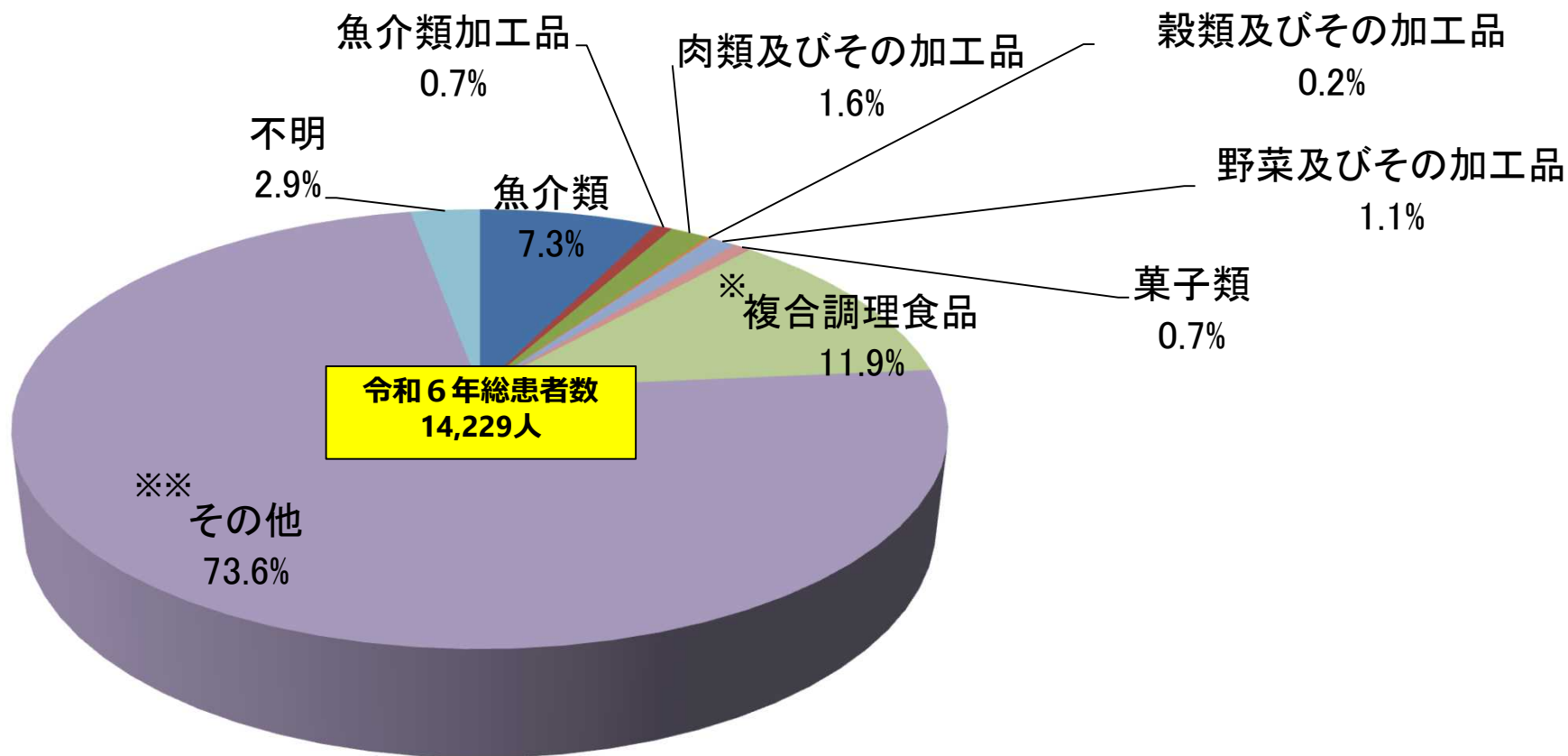
【患者数2人以上】原因食品別事件数（令和6年）



※複合調理品：コロツケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの（「食中毒統計作成要領」より）。

※※その他：上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等（「食中毒統計作成要領」より）。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

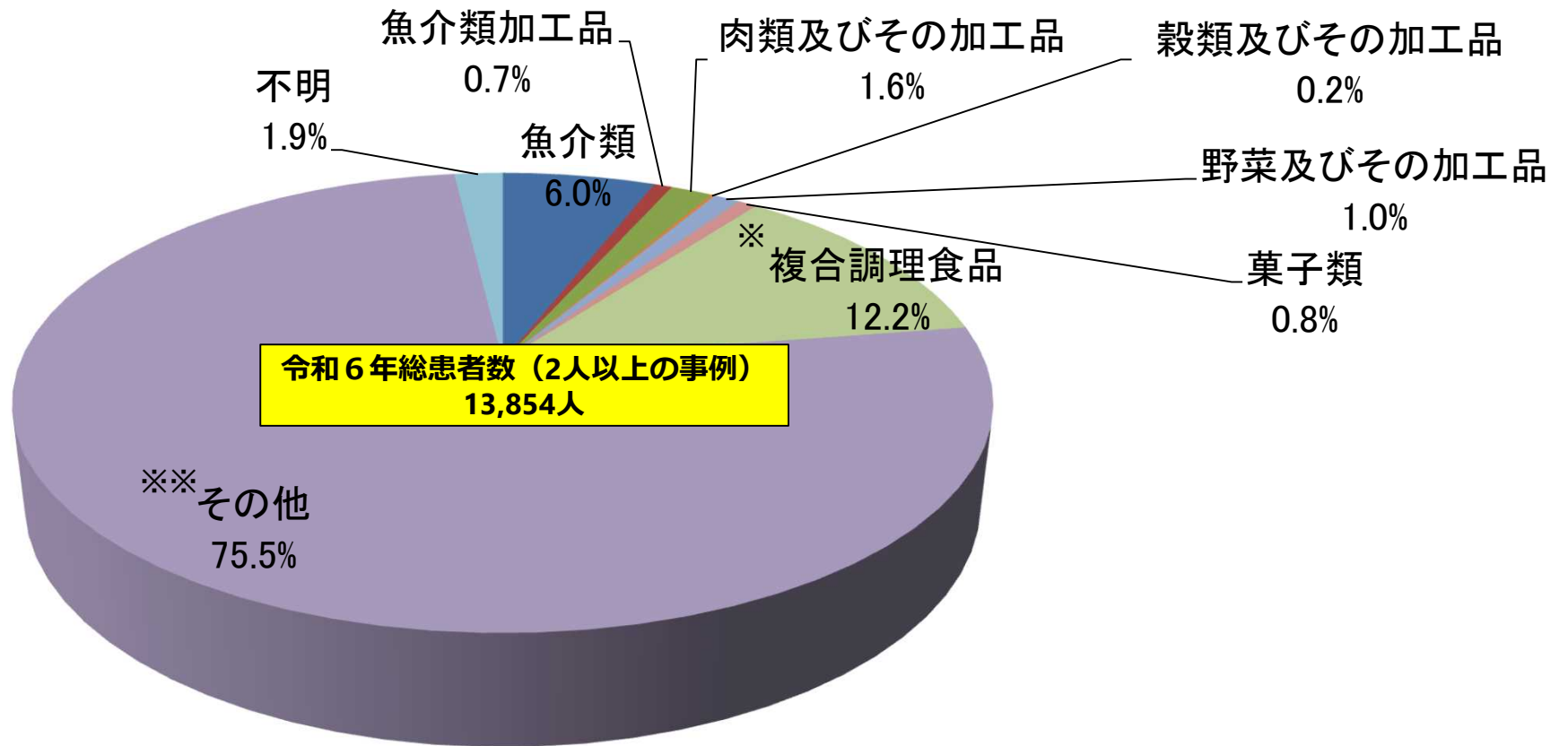
【全体】原因食品別患者数（令和6年）



※複合調理品：コロッセ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの（「食中毒統計作成要領」より）。

※※その他：上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等（「食中毒統計作成要領」より）。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

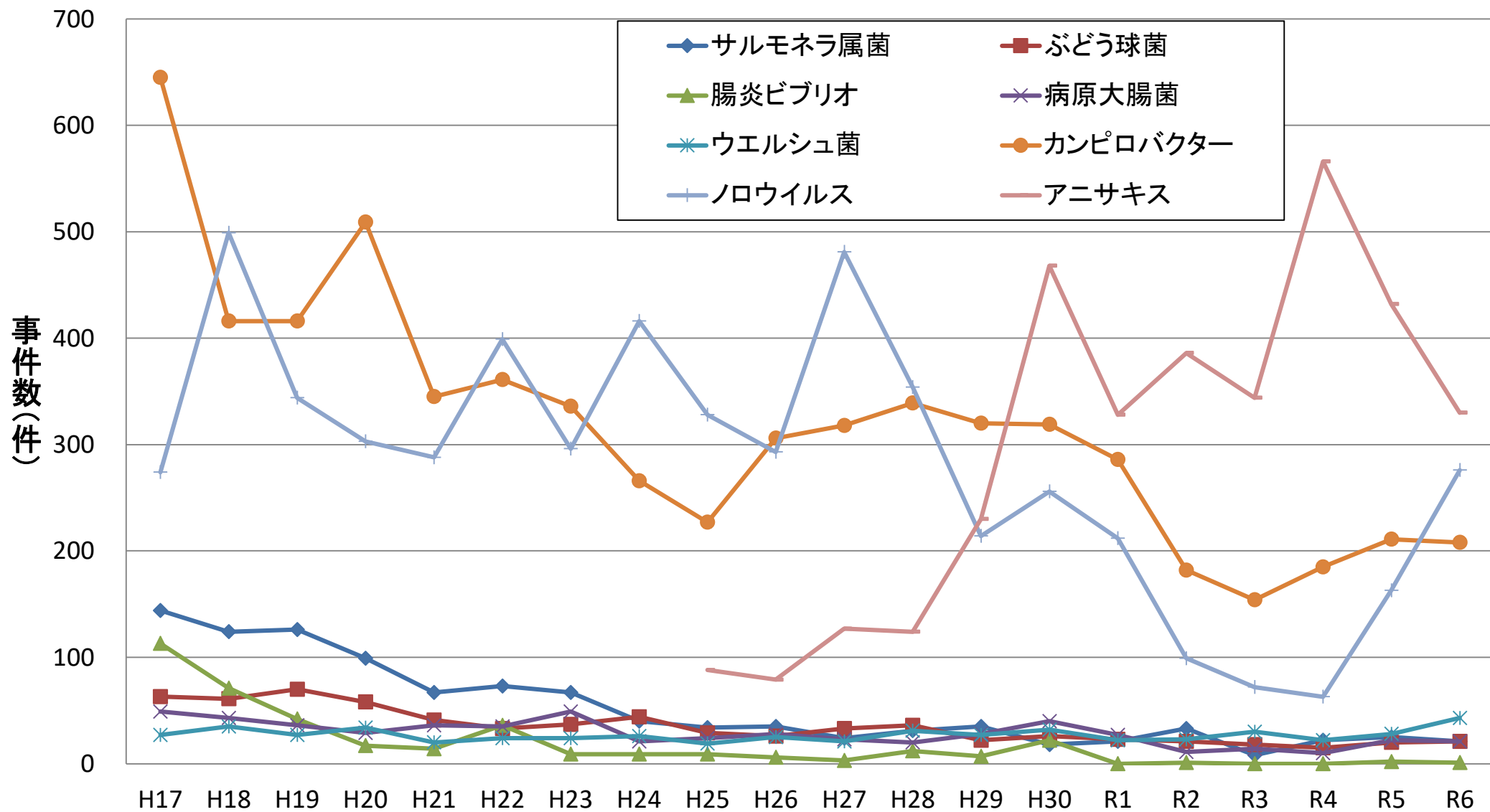
【患者数2人以上】原因食品別患者数（令和6年）



※複合調理品：コロツケ、ギョウザ、肉と野菜の煮付け等食品そのものが2種以上の原料により、いずれをも主とせず混合調理又は加工されているもので、そのうちいずれかが原因食品であるか判明しないもの（「食中毒統計作成要領」より）。

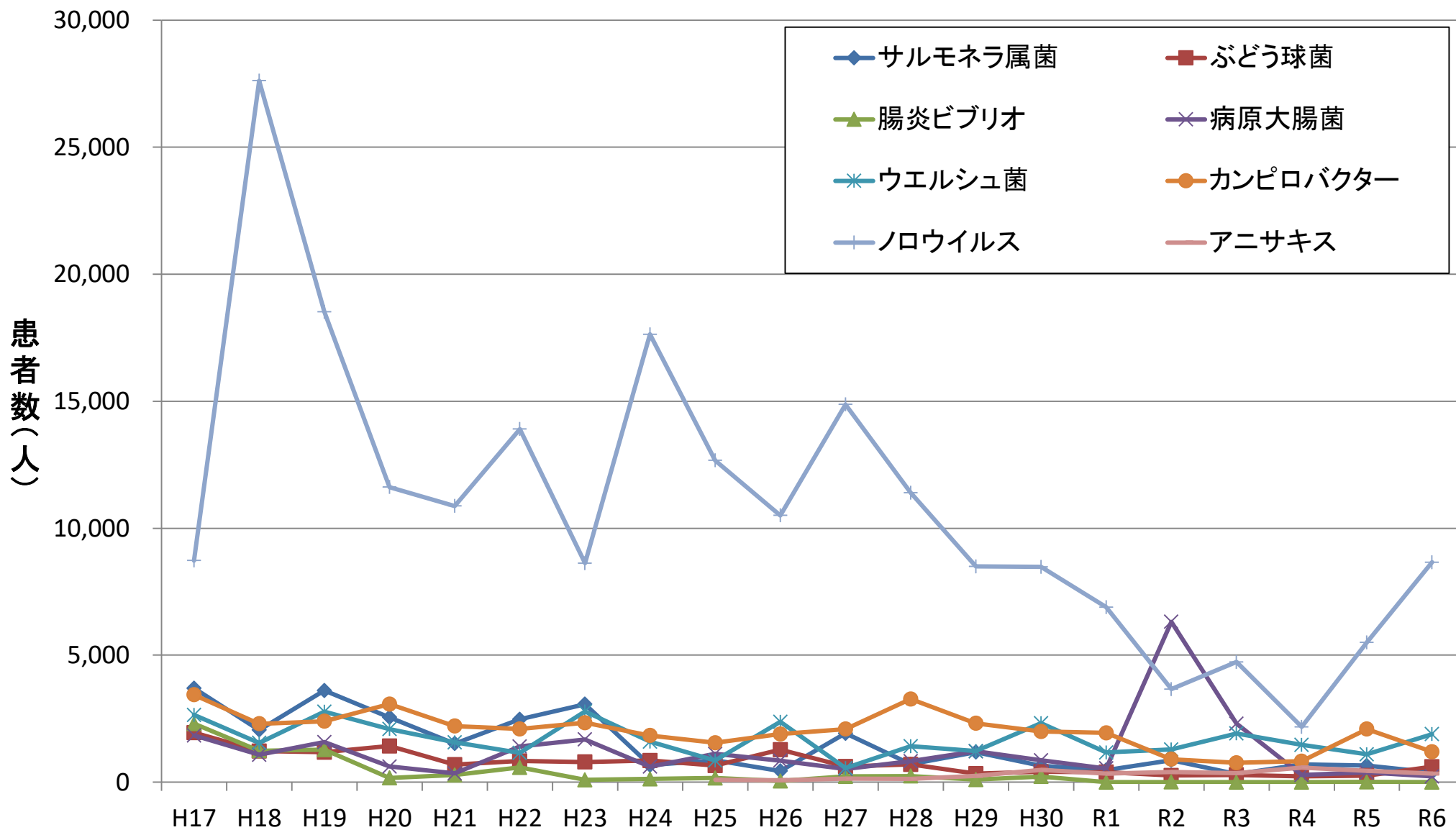
※※その他：上記分類のいずれにも該当しない全ての食品。酒精飲料、氷菓並びに藻類及びこれらの調理品又は加工品等（「食中毒統計作成要領」より）。また、「〇月〇日の食事」等の食事特定の事例を含む。

病因物質別事件数の推移

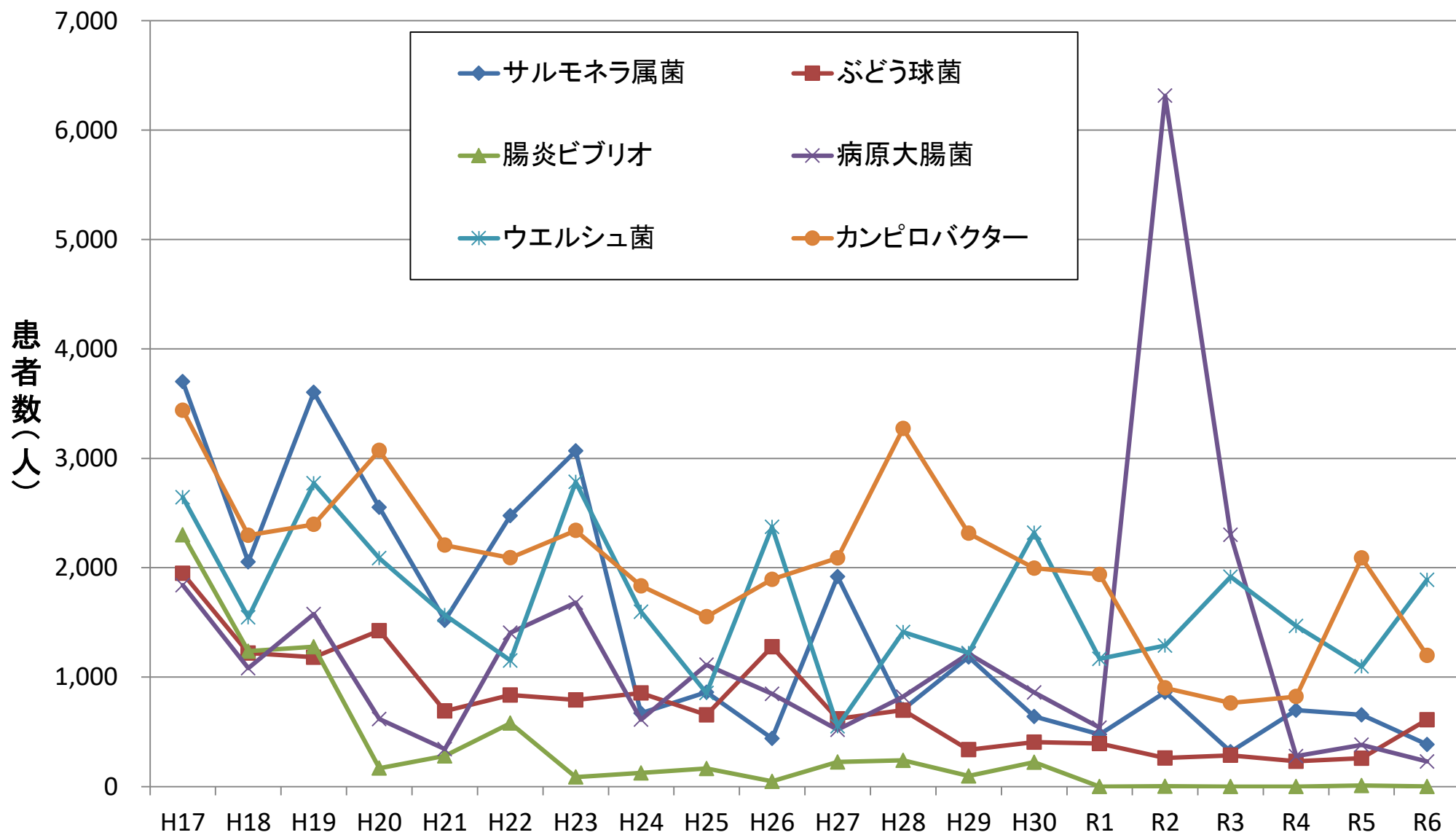


(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

病因物質別患者数の推移

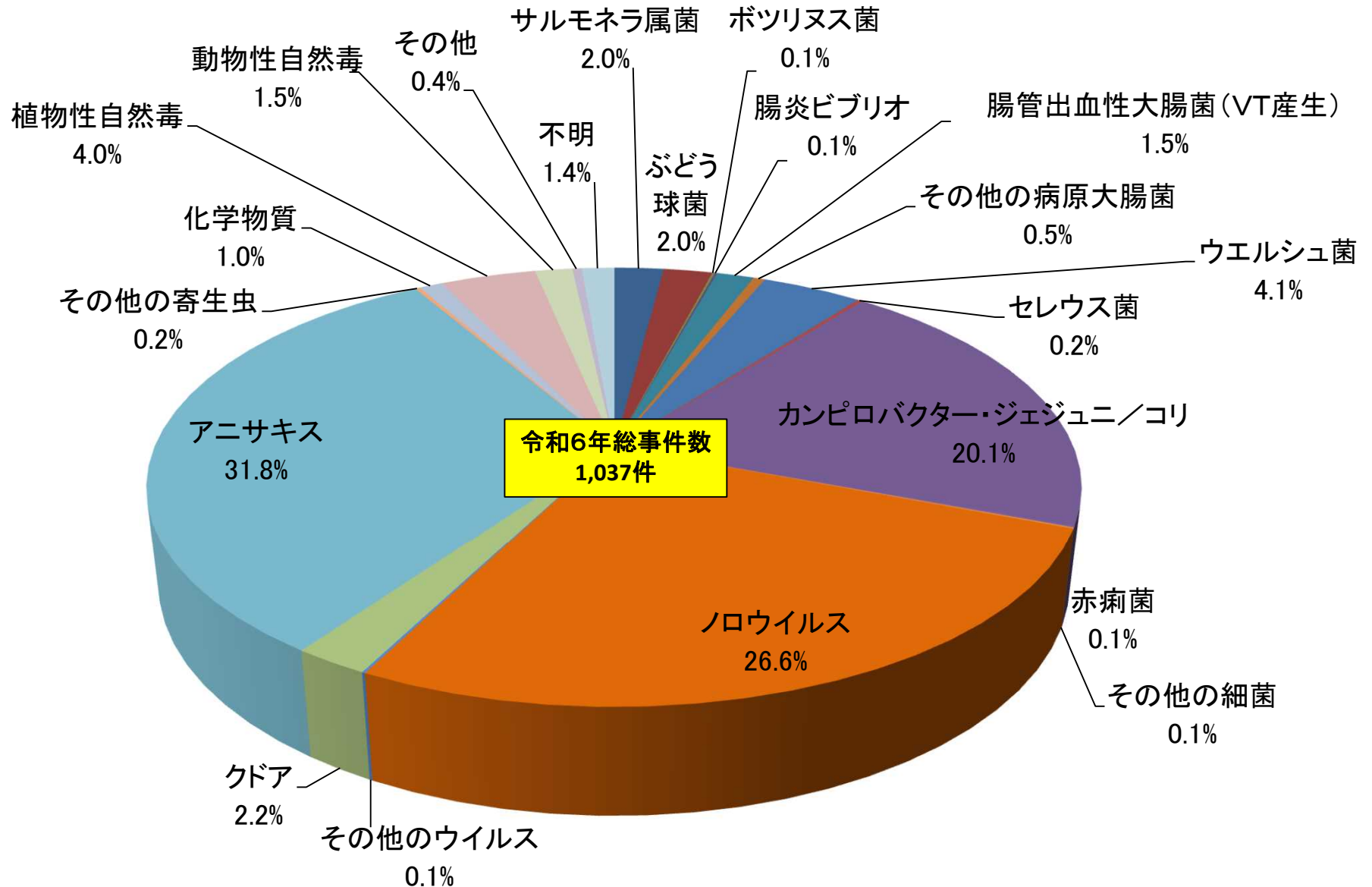


病因物質別患者数の推移（細菌のみ抽出）



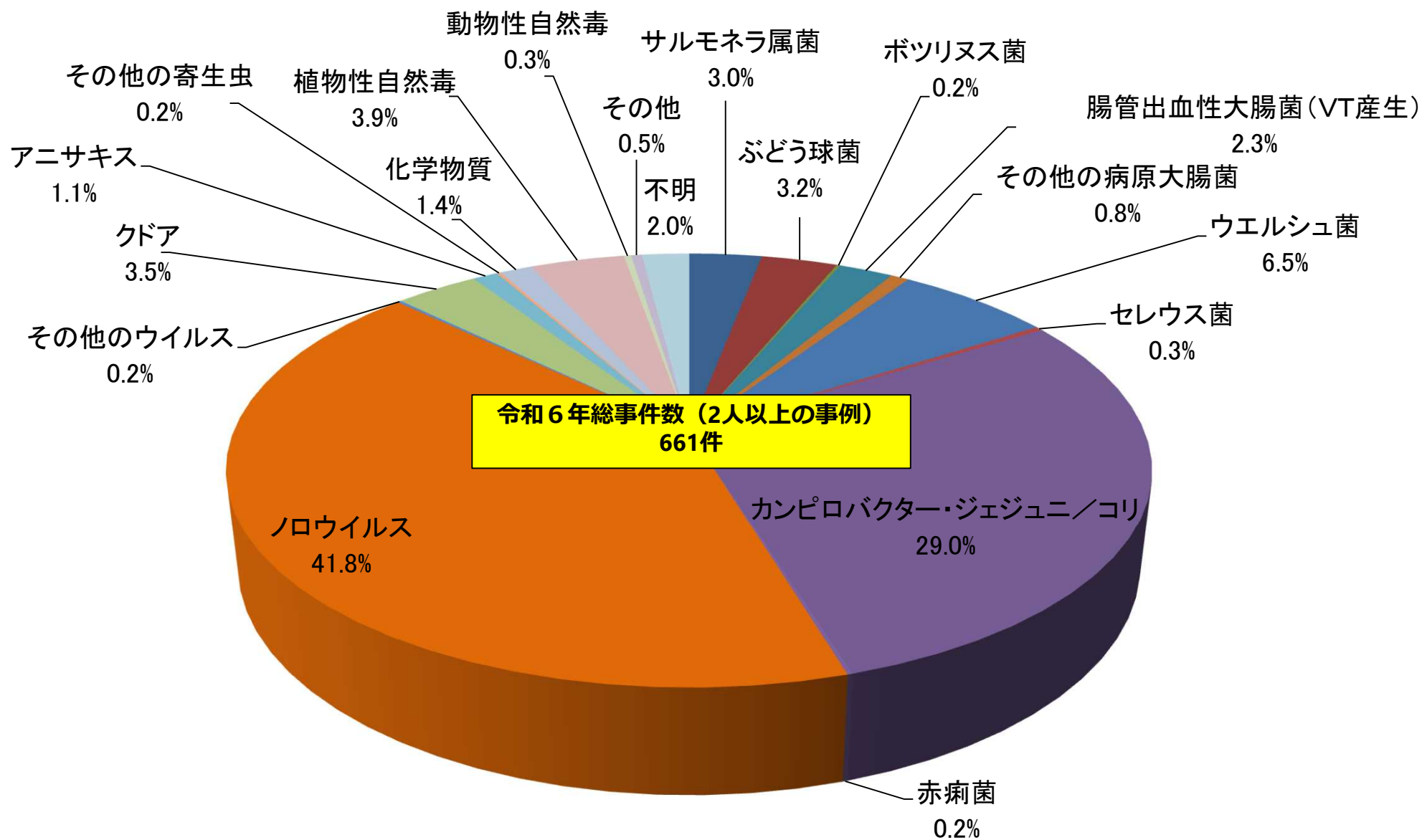
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

【全体】 病因物質別事件数発生状況（令和6年）

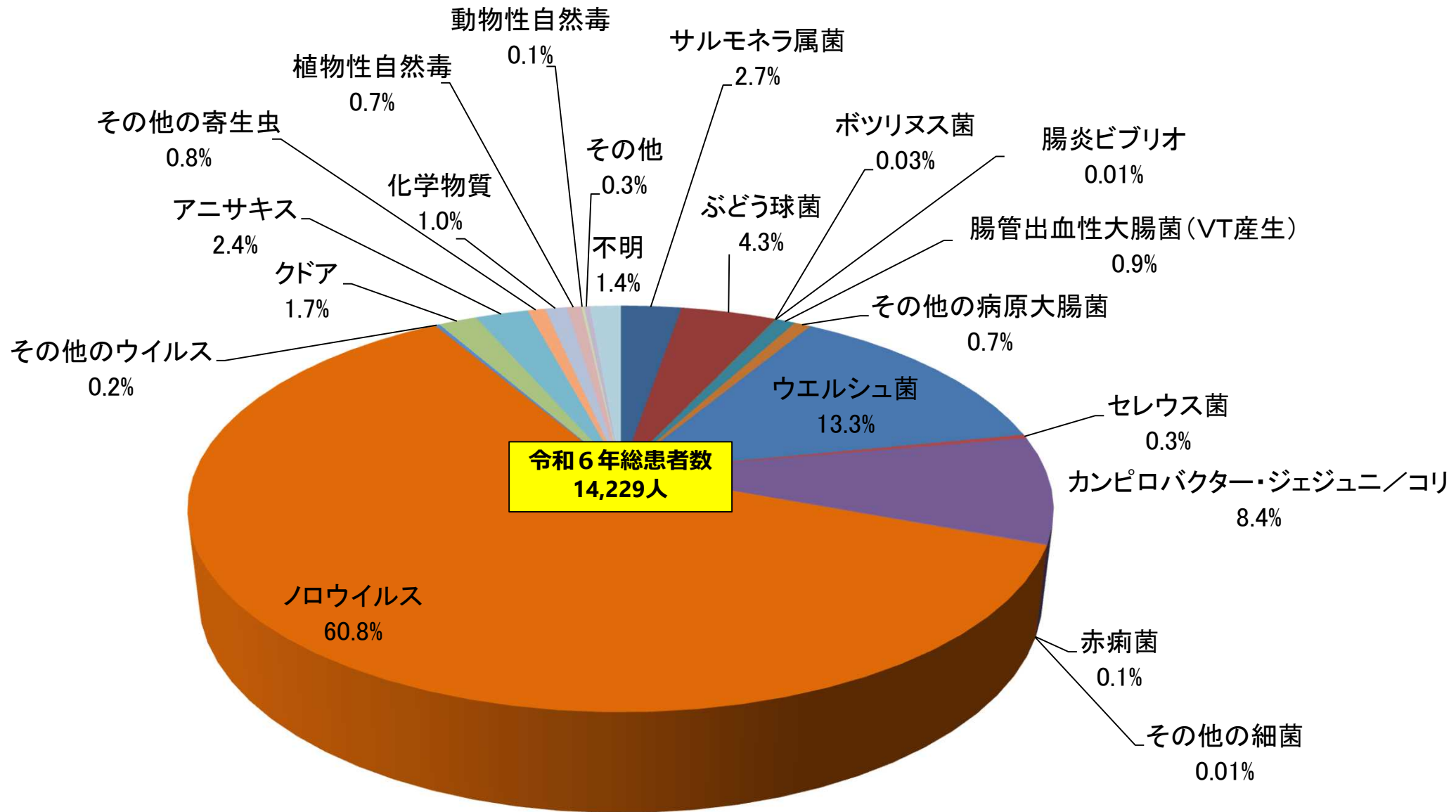


(資料出所) 厚生労働省「食中毒統計調査」

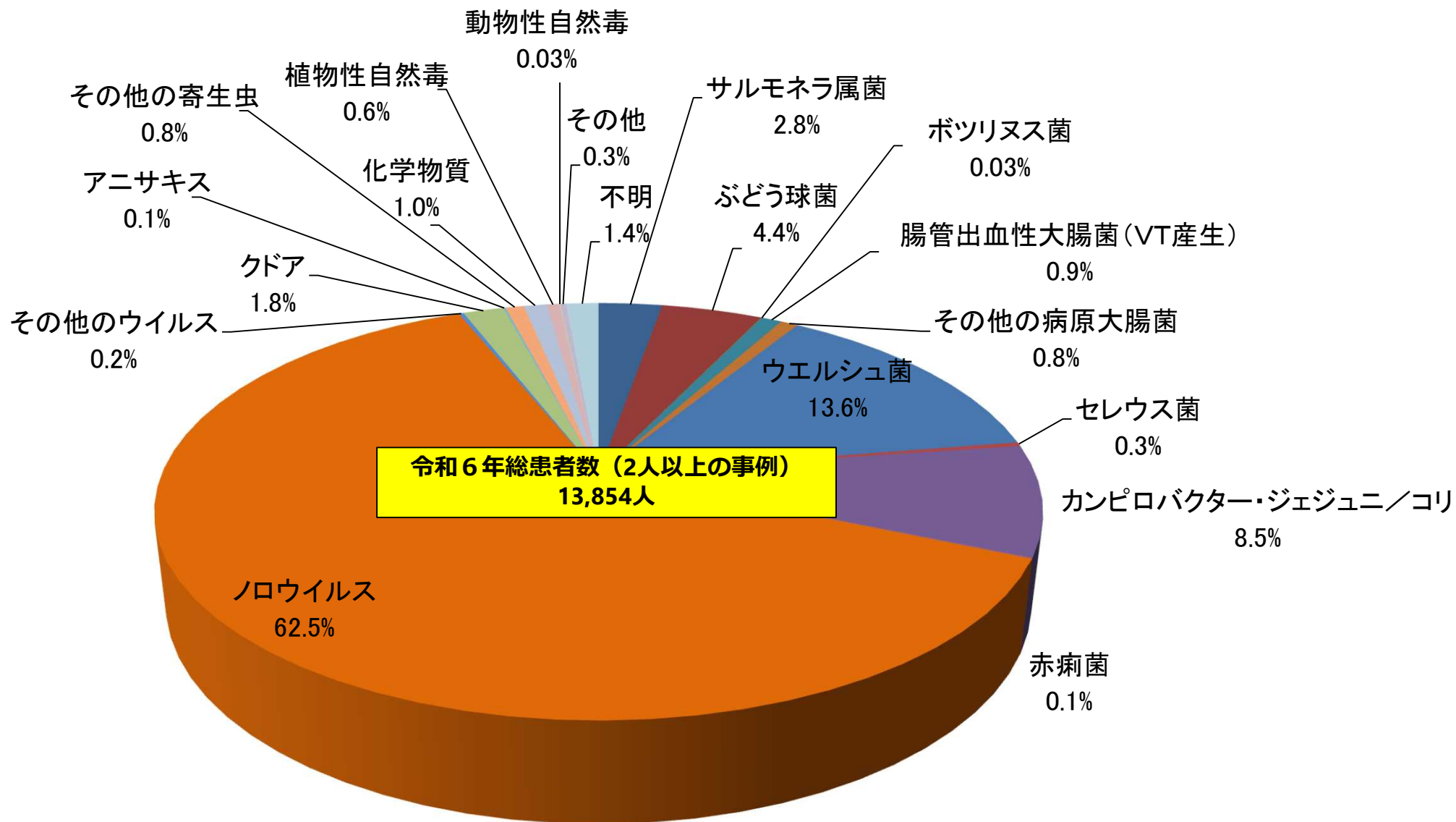
【患者数 2 人以上】 病因物質別事件数発生状況（令和 6 年）



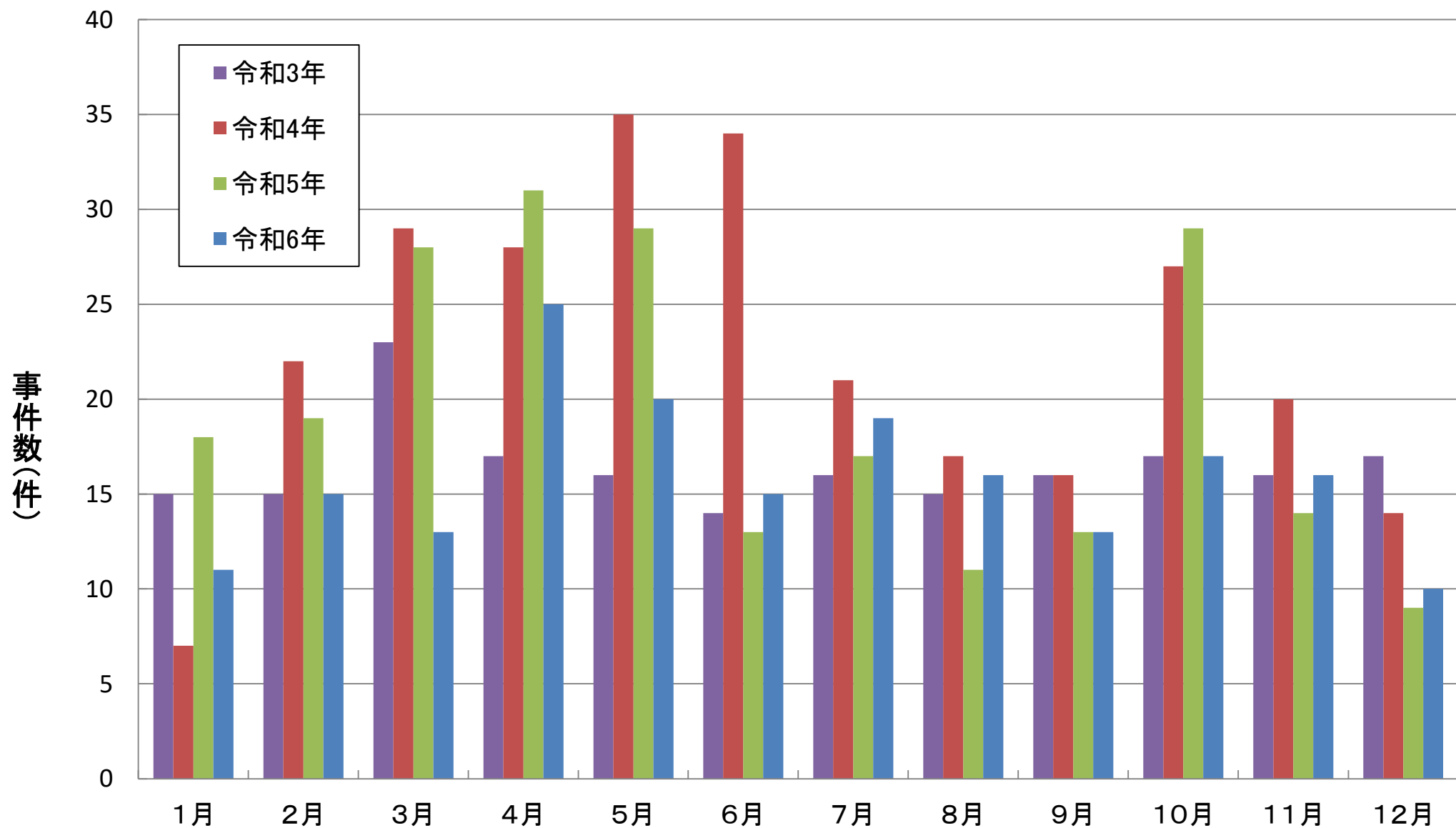
【全体】 病因物質別患者数発生状況（令和6年）



【患者数2人以上】病因物質別患者数発生状況（令和6年）

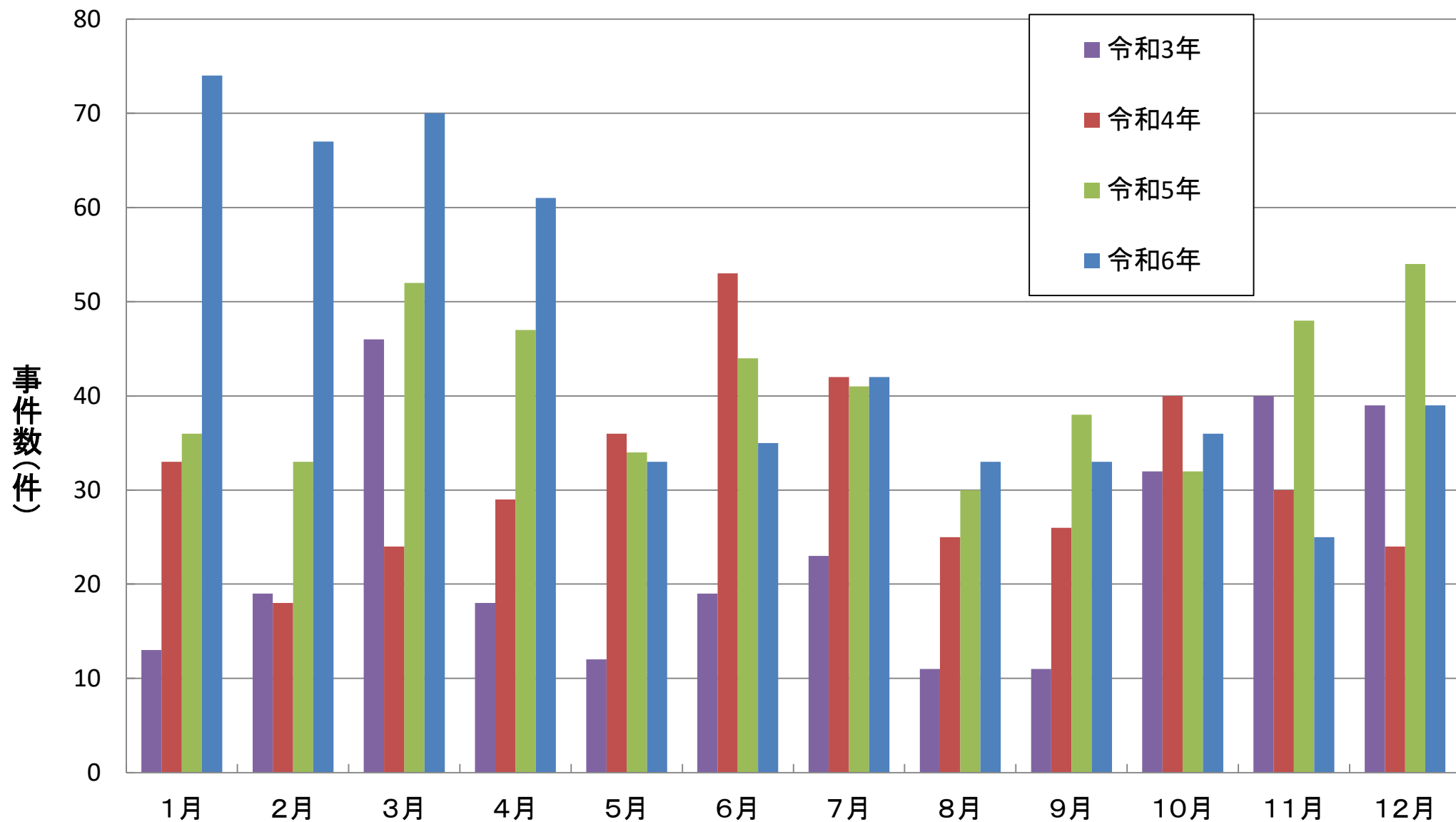


摂食場所を家庭とする食中毒事件の月別発生状況



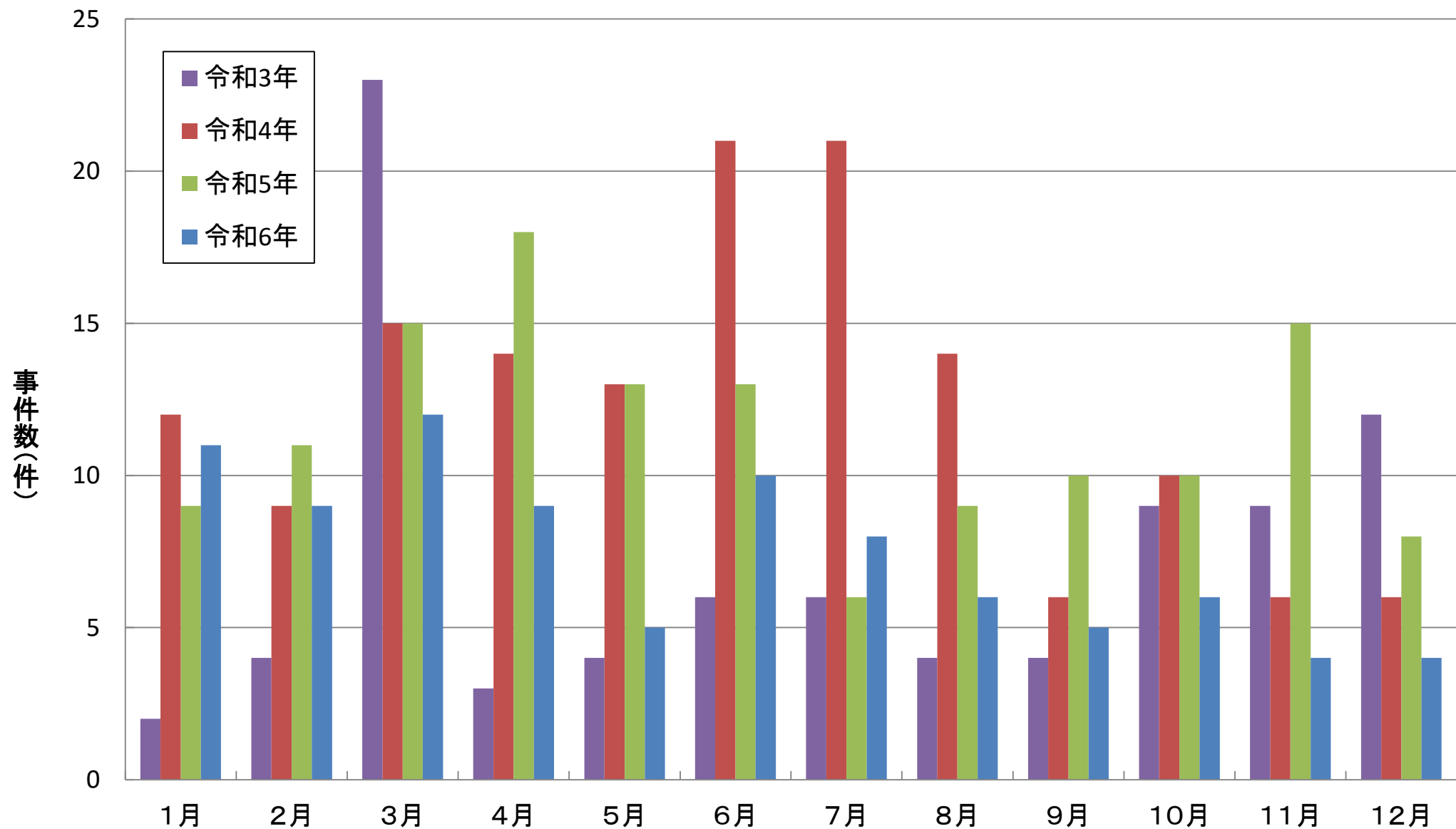
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

原因施設を飲食店とする食中毒事件の月別発生状況



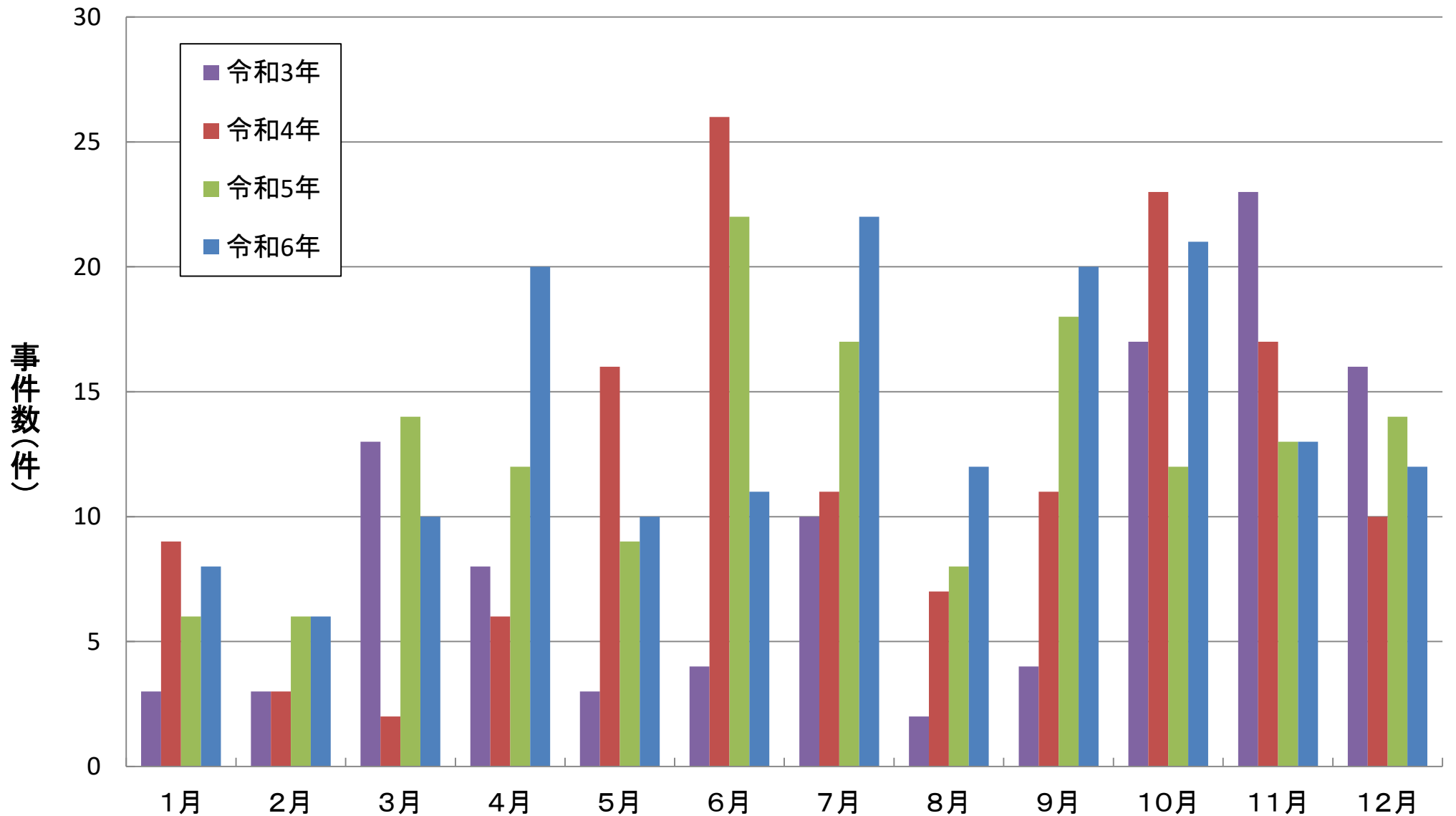
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

原因施設（飲食店）のアニサキス食中毒事件の月別発生状況



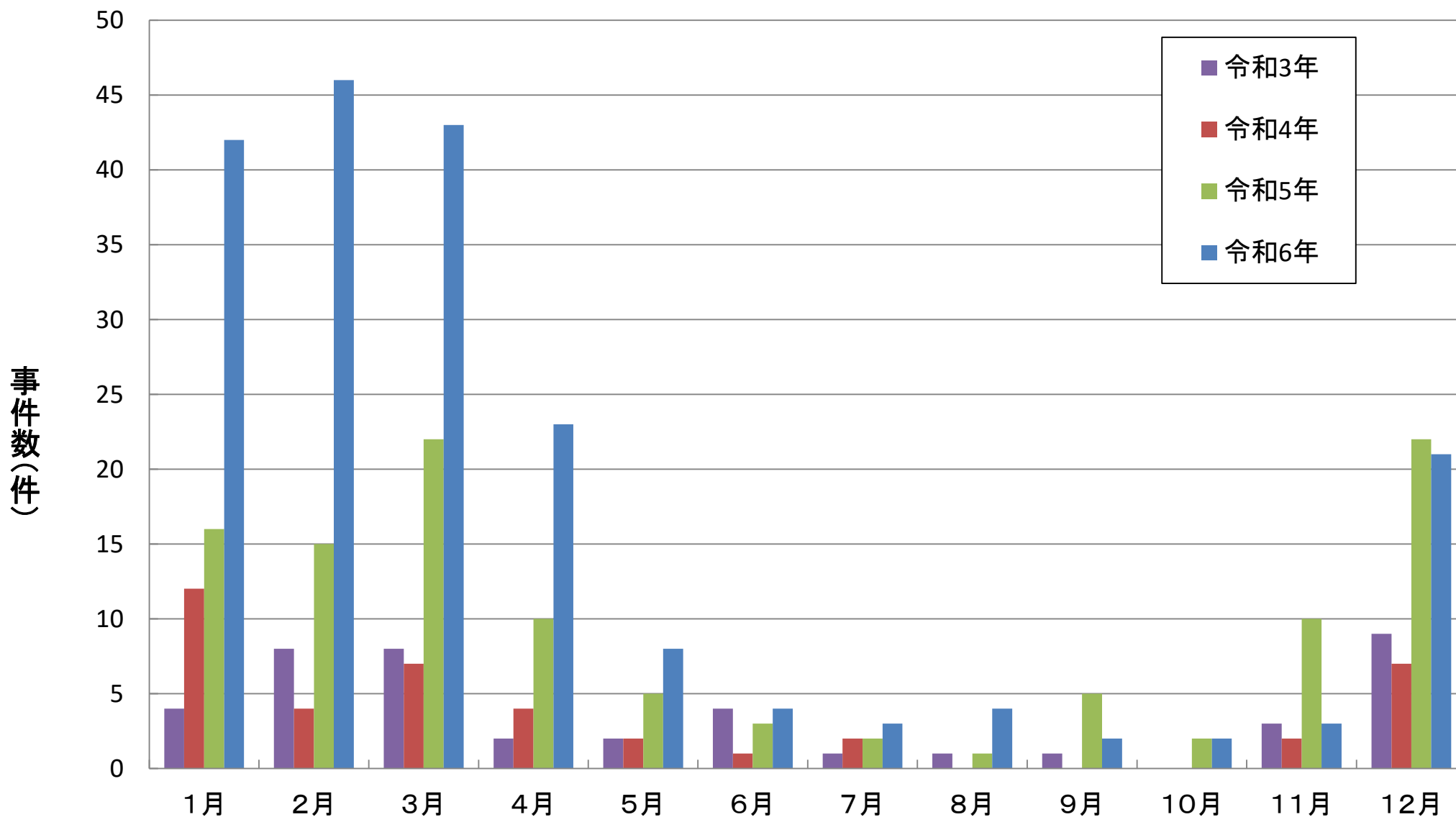
(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

原因施設（飲食店）のカンピロバクター食中毒事件の月別発生状況



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

原因施設（飲食店）のノロウイルス食中毒事件の月別発生状況



(資料出所)厚生労働省「食中毒統計調査」

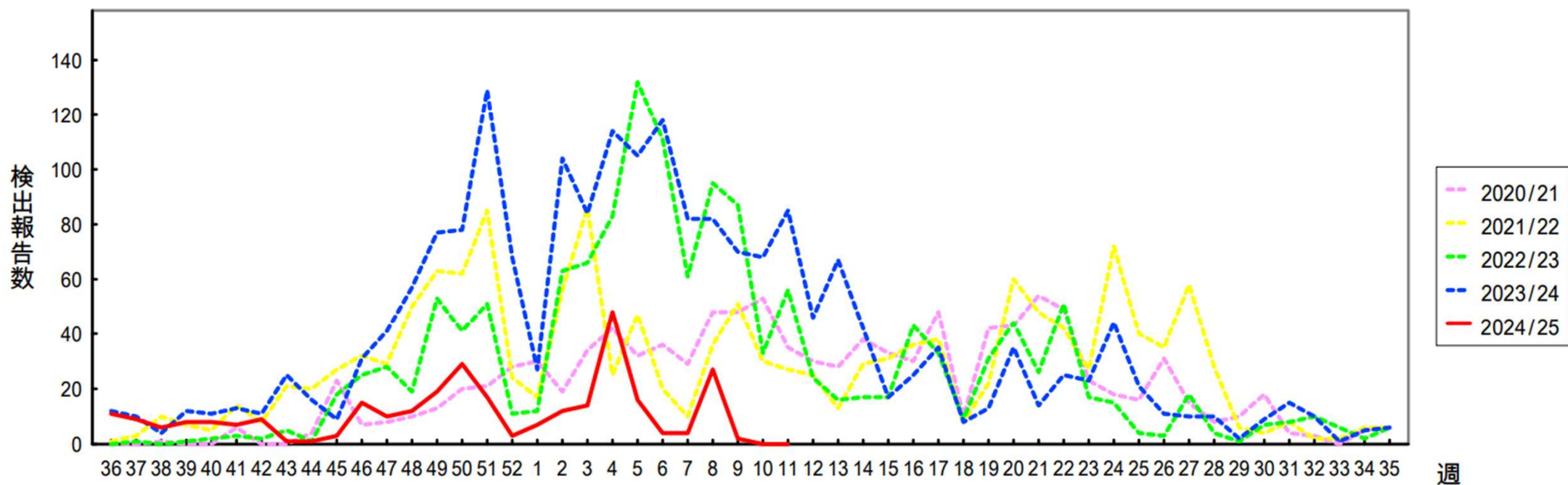
週別ノロウイルス&サポウイルス検出報告数、過去4シーズンとの比較、2020/21～2024/25シーズン

(病原微生物検出情報：2025年3月12日 作成)

* 各都道府県市の地方衛生研究所等からの検出報告を図に示した



Infections Agents Surveillance Report



出典：国立感染症研究所ホームページ